

【学習面】

- ・ 国語や社会では、2学期の漢字（読み替えも含む）80字を90%以上読み書きできる、文章読解能力を高めたり、グラフや図表を正しく読んで自分の考えを説明できたりすることを目標として取り組みました。漢字は、読みの方は、定着できていると思います。ただ、書きの方は横線の本数が1本少なかったり、点を付けなくていいところに点が付いていたりすることもあります。間違った字を書き続けるとそのまま覚えてしまうので、スキルをよく見て正しい字を書く習慣を付けてほしいと思います。冬休みの宿題でも漢字を出しますので、しっかりと取り組んで定着させてほしいです。また、問題をよく読まずに問題に答える子が多いです。なので、記号で答えるところを記号で答えなかったり、選択問題で選択肢の中から答えを選んでいなかったりします。落ち着いて解くよう指導しています。授業では、大事なところに線を引ながら問題を読む指導をしています。すぐにあきらめる子もまだ多いです。**全国的に忍耐力の低下は最近の子どもたちの課題になっているそうです。**我慢する経験や粘り強く取り組む経験がもっと必要だと感じました。音読や読書に取り組むだけでも忍耐力を高めることができます。音読は大事な勉強なので、続けられるように親子で取り組むことをおすすめします。読書もどんどん勧めてあげてください。
- ・ 算数では、算数では、倍数と約数から始まり、それを生かしての分数の四則計算が主な学習でした。通分や約分に苦戦している子が多かったです。この先の中学校の学習でも大事なところの学習です。通分や約分は繰り返しの学習で慣れるしかありません。この冬休みもコツコツと取り組ませてください。中学校の授業を何度か参観したことがあります。小学校の学習がすごく大事なのだと感じました。しかし、例えば、単位換算（kmをmに換算するなど）ができなかったり、かけ算九九がすらすら言えなかったりする子が多く、まだまだ前学年までの学習が身に付いていない子もいます。もうすぐ6年生です。冬休みの学習で苦手なところを復習させてください。
- ・ わかる→できる できる→わかる の繰り返しで定着させていきます。

3学期はすぐに鹿児島学習定着度調査があります。この冬休みが勝負です。

【生活面】

- ・ 委員会活動など、自分の仕事に責任をもって行動する姿が多く見られるようになりました。
- ・ 宿題の提出率が悪いです。**提出物は中学校での内申点に関わってきます。提出物をしっかりと出すこと、課題をしっかりとこなすことは、高校入試で有利になります。**提出物をしっかりと出すこと、課題（宿題）にしっかりと取り組ませること、見届けをお願いします。また、丁寧に取り組むことも大事です。特に漢字を丁寧に書く、習った漢字を使って日記を書くなど、コツコツと丁寧に書こうと取り組むことで、いつの間にか漢字を覚えたり学習したことを振り返ったりできているはず。決められたことをできる限りのことをやってきちっとこなすということは、社会に出てからもすごく必要なことです。妥協は許さず、しっかりと取り組むよう、ご家庭でも見届けをお願いします。5年生は**1日70分**座って学習する習慣をつけましょう。**中学校の宿題はこんなもんじゃありませんよ！自宅学習は宿題だけではありません。**宿題が早く終わっても、復習をさせるなど、ご家庭でも「きまり」を決めて家庭学習に取り組んでいただけるとありがたいです。
- ・ 忘れ物が多いです。特に体操服の忘れが多く、授業が進まないことが多くありました。見届けをお願いします。

2学期もあと1ヶ月です。運動会や宿泊学習、持久走大会など様々な行事を通して、確実に成長している子どもたちです。経験が子どもたちを成長させます。**これから先、中学、高校、大学、社会人と自分で考え、決定し、責任をもって行動する機会が増えてきます。1年後には中学生が目の前に迫ってきます。周りからあれこれ言われて行動せず、自分たちで考えて話し合い、決定し、実行することで自信につながっています。失敗することもあります。それでもくじけずに次に生かそうとする姿も見られています。次のステップへ向かうためにとっても大事なことです。**

学校は様々な個性をもった子どもたちが集まっているので、意見が合わずに対立したり、トラブルを起こしたりすることもあります。しかし、毎日楽しい気持ちで学校にきてくれていることに本当に感謝します。それは家庭の支えや家族の受容・応援があつてのことです。これまでの学校の教育への理解ご協力に感謝します。これからもよろしくをお願いします。